

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅰ	1年次春学期 (1セメスター)	2	梅田 守彦
授業概要			
この演習では、文献の輪読やディスカッションを通して会計学の知識を深め、博士論文作成の第1段階としての準備を進めていく。			
授業目標(到達目標)			
3年間での論文の完成を目指して、一定量の文献を読み、テーマを絞り込む段階に至ることを目標とする。			
授業方法			
報告者が自主的に取り上げた文献について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
成績評価方法・基準			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
教科書・教材・参考文献 等			
未定			
質問への対応(オフィスアワー等)			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
2	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
3	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
4	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
5	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
6	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
7	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
8	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
9	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
10	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
11	研究指導	1セメスターで学習したことのまとめを報告	
12	研究指導	1セメスターで学習したことのまとめを報告	
13	研究指導	1セメスターで学習したことのまとめを報告	
14	研究指導	2セメスターへ向けての課題の洗い出し	
15	研究指導	2セメスターへ向けての課題の洗い出し	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅱ	1年次秋学期 (2セメスター)	2	梅田 守彦
授業概要			
この演習では、文献の輪読やディスカッションを通して会計学の知識を深め、博士論文作成の第1段階としての準備を進めていく。			
授業目標(到達目標)			
3年間での論文の完成を目指して、一定量の文献を読み、テーマを絞り込む段階に至ることを目標とする。			
授業方法			
報告者が自主的に取り上げた文献について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
成績評価方法・基準			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
教科書・教材・参考文献 等			
未定			
質問への対応(オフィスアワー等)			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
2	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
3	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
4	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
5	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
6	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
7	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
8	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
9	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
10	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
11	研究指導	2セメスターで学習したことのまとめを報告	
12	研究指導	2セメスターで学習したことのまとめを報告	
13	研究指導	2セメスターで学習したことのまとめを報告	
14	研究指導	3セメスターへ向けての課題の洗い出し	
15	研究指導	3セメスターへ向けての課題の洗い出し	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅲ	2年次春学期 (3セメスター)	2	梅田 守彦
授業概要			
企業会計特殊研究Ⅰ、Ⅱに引き続いて文献の輪読やディスカッションを行い、博士論文作成のための材料をある一定程度用意することを目指す。			
授業目標(到達目標)			
3年間での完成を目指して、部分的に論文をまとめ始めることができるようにする。			
授業方法			
報告者が自主的に取り上げた文献について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
成績評価方法・基準			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
教科書・教材・参考文献 等			
未定			
質問への対応(オフィスアワー等)			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
2	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
3	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
4	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
5	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
6	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
7	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
8	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
9	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
10	研究指導	報告者が取り上げた文献の輪読・ディスカッション	
11	研究指導	3セメスターで学習したことのまとめを報告	
12	研究指導	3セメスターで学習したことのまとめを報告	
13	研究指導	3セメスターで学習したことのまとめを報告	
14	研究指導	4セメスターへ向けての課題の洗い出し	
15	研究指導	4セメスターへ向けての課題の洗い出し	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅳ	2年次秋学期 (4セメスター)	2	梅田 守彦
授業概要			
企業会計特殊研究Ⅰ、Ⅱに引き続いて文献の輪読やディスカッションを行い、博士論文作成のための材料をある一定程度用意することを目指す。			
授業目標(到達目標)			
3年間での完成を目指して、部分的に論文をまとめ始めることができるようにする。			
授業方法			
報告者が自主的に取り上げた文献について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
成績評価方法・基準			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
教科書・教材・参考文献 等			
未定			
質問への対応(オフィスアワー等)			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	博士論文の中間報告	
2	研究指導	博士論文の中間報告	
3	研究指導	博士論文の中間報告	
4	研究指導	博士論文の中間報告	
5	研究指導	博士論文の中間報告	
6	研究指導	博士論文の中間報告	
7	研究指導	博士論文の中間報告	
8	研究指導	博士論文の中間報告	
9	研究指導	博士論文の中間報告	
10	研究指導	博士論文の中間報告	
11	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
12	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
13	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
14	研究指導	博士論文完成に向けての次セメスターの課題チェック	
15	研究指導	博士論文完成に向けての次セメスターの課題チェック	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究 V	3年次春学期 (5セメスター)	2	梅田 守彦
授業概要			
受講者の草稿に推敲を重ねて、評価に耐えうる博士論文の作成を目指す。			
授業目標(到達目標)			
これまでの成果をまとめ上げることと併せて、学会報告などを通して知識をより深めることができるようにする。			
授業方法			
報告者が自主的に取り上げた文献や博士論文の草稿について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
成績評価方法・基準			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
教科書・教材・参考文献 等			
未定			
質問への対応(オフィスアワー等)			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	博士論文の中間報告	
2	研究指導	博士論文の中間報告	
3	研究指導	博士論文の中間報告	
4	研究指導	博士論文の中間報告	
5	研究指導	博士論文の中間報告	
6	研究指導	博士論文の中間報告	
7	研究指導	博士論文の中間報告	
8	研究指導	博士論文の中間報告	
9	研究指導	博士論文の中間報告	
10	研究指導	博士論文の中間報告	
11	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
12	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
13	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
14	研究指導	博士論文完成に向けての次セメスターの課題チェック	
15	研究指導	博士論文完成に向けての次セメスターの課題チェック	
履修者へのコメント			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士後期課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメ)	単位	担当者名
企業会計特殊研究Ⅵ	3年次秋学期 (6セメスター)	2	梅田 守彦
授業概要			
受講者の草稿に推敲を重ねて、評価に耐えうる博士論文の作成を目指す。			
授業目標(到達目標)			
これまでの成果をまとめ上げることと併せて、学会報告などを通して知識をより深めることができるようにする。			
授業方法			
報告者が自主的に取り上げた文献や博士論文の草稿について、担当教員・受講者全員で議論をし理解を深めていく。			
成績評価方法・基準			
各時間における報告内容および博士論文の完成度			
教科書・教材・参考文献 等			
未定			
質問への対応(オフィスアワー等)			
授業時間中またはオフィスアワー(木曜2限 梅田研究室)等にて対応する			
授業計画			
	項目	内容	
1	研究指導	博士論文の中間報告	
2	研究指導	博士論文の中間報告	
3	研究指導	博士論文の中間報告	
4	研究指導	博士論文の中間報告	
5	研究指導	博士論文の中間報告	
6	研究指導	博士論文の中間報告	
7	研究指導	博士論文の中間報告	
8	研究指導	博士論文の中間報告	
9	研究指導	博士論文の中間報告	
10	研究指導	博士論文の中間報告	
11	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
12	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
13	研究指導	博士論文の構成等のチェック	
14	研究指導	博士論文完成に向けての最終調整	
15	研究指導	博士論文完成に向けての最終調整	
履修者へのコメント			
とくになし。十分に予習をして授業に臨んでください。			